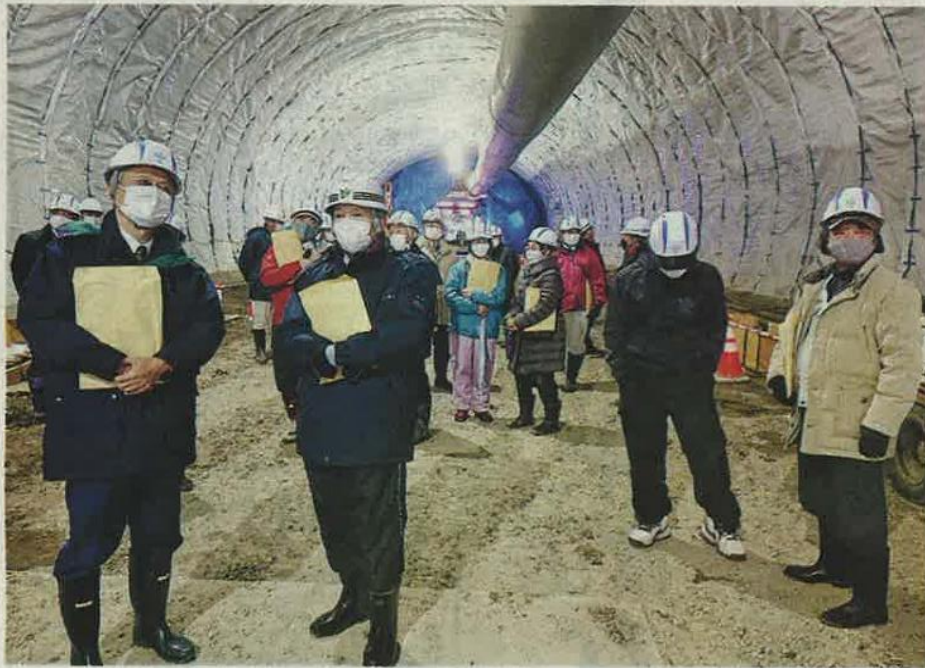


# 2023年度に開通予定



建設中のトンネルを見学する参加者（今泉第一トンネル）

二ツ井今泉道路

## 早期開通への思い共有

北秋田市  
日沿道同盟会

### 今泉第一トンネル見学

北秋田市日沿道建設促進期長は26日、日本海沿岸東北自動車道の一部として建設が

第一トンネル（全長797

に思いをはせた。

同盟会に加入する民間団体や市議会関係者などが参加した。開会式のあいさつで津谷市長は「きょうの現場視察を通して、全区間の早期開通に向けた思いを皆さんと共有したい。今後も要望活動を続けていこう」と呼び掛けた。

能代市二ツ井町小繋―北秋田市今泉間の二ツ井今泉道路（延長4.5キロ）は、現在の国道7号の北側に新設。区間の半分を3本のトンネルが占め、能代市側の小繋トンネル（1152メートル）と北秋田市側の今泉第一トンネル（307メートル）が貫通している。2本の間にある今泉第一トンネルは昨年10月に着工し、工期は来年3月までの見込み。

参加者は今泉地内改良工事現場、今泉第一トンネル、小繋トンネルの3カ所を視察。能代河川国道事務所の米澤誠建設

専門監が工事概要を紹介した。

今泉第一トンネルでは、施工業者の大豊建設（本社・東京都）が工事の概要を説明。トンネルの幅は約14メートル、道路面からの高さは約7メートル。掘削には重量100トンほどあり電力で稼働する掘削機を使用しており、坑道脇には実際に

工事で活躍する重機が並んだ。参加者はめったに見る機会のない舗装前のトンネル内を歩きながら、広さや長さなどを体感した。

二ツ井今泉道路は2023年度に開通する予定。